

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
情報ビジネス科											
簿記基礎											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	選	種別	講義+演習	時間数	30	単位	2
担当教員	郡若好			実務経験	無	職種					
授業概要											
企業の経理事務に必要な会計知識や、財務諸表を読む力などを学ぶ。											
到達目標											
簿記の基礎を理解し、検定試験の合格を目指す。											
授業方法											
演習問題に取り組んで頂き、その後で問題の趣旨、解答のポイントの解説を行うものとする。											
成績評価方法											
試験、課題、小テスト等を総合的に評価する。											
履修上の注意											
講義・演習を中心に授業は行う。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により内容が前後する場合もある。											
教科書教材											
合格テキスト日商簿記3級／合格トレーニング日商簿記3級											
回数	授業計画										
第1回	簿記の基礎、記帳のルール(簿記の基礎、記帳のルールが理解できる)										
第2回	簿記一巡の手続き、商品売買Ⅰ（記帳方法）(簿記一巡の手続き、商品売買Ⅰ（記帳方法）が理解できる)										
第3回	商品売買Ⅱ（掛け・手付金等）商品売買Ⅲ（返品・値引き）(商品売買Ⅱ（掛け・手付金等）商品売買Ⅲ（返品・値引き）が理解できる)										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
情報ビジネス科	
簿記基礎	
第4回	商品売買Ⅳ（当座取引）、商品売買Ⅴ（手形）（商品売買Ⅳ（当座取引）、商品売買Ⅴ（手形）が理解できる）
第5回	商品売買Ⅵ（送料等）、商品売買Ⅶ（帳簿）（商品売買Ⅵ（送料等）、商品売買Ⅶ（帳簿）が理解できる）
第6回	その他の取引Ⅰ（小口現金等）、その他の取引Ⅱ（貸付・借入等）（その他の取引Ⅰ（小口現金等）、その他の取引Ⅱ（貸付・借入等）が理解できる）
第7回	その他の取引Ⅲ（商品券）、その他の取引Ⅳ（給料等）（その他の取引Ⅲ（商品券）、その他の取引Ⅳ（給料等）が理解できる）
第8回	その他の取引Ⅴ（固定資産等）、その他の取引Ⅵ（有価証券）（その他の取引Ⅴ（固定資産等）、その他の取引Ⅵ（有価証券）が理解できる）
第9回	その他の取引Ⅶ（個人企業の資本）、その他の取引Ⅷ（訂正仕訳）（その他の取引Ⅶ（個人企業の資本）、その他の取引Ⅷ（訂正仕訳）が理解できる）
第10回	試算表、決算（試算表、決算が理解できる）
第11回	決算整理Ⅰ（現金過不足）、決算整理Ⅱ（消耗品）（決算整理Ⅰ（現金過不足）、決算整理Ⅱ（消耗品）が理解できる）
第12回	決算整理Ⅲ（売上原価）、決算整理Ⅳ（貸倒れ）（決算整理Ⅲ（売上原価）、決算整理Ⅳ（貸倒れ）が理解できる）
第13回	決算整理Ⅴ（減価償却）、決算整理Ⅵ（繰延べ・見越し）（決算整理Ⅴ（減価償却）、決算整理Ⅵ（繰延べ・見越し）が理解できる）
第14回	精算表、帳簿の締め切り（英米式決算）（精算表、帳簿の締め切り（英米式決算）が理解できる）
第15回	損益計算書と貸借対照表、伝票（損益計算書と貸借対照表、伝票が理解できる）